

各 位

会 社 名 株式会社 **ワ ー ク マ ン**
 代 表 者 名 代表取締役社長 山 根 定 美
 (JASDAQ・コード **7564**)
 問 合 せ 先 常務取締役総務部・情報システム部・経営企画部担当
 児 島 芳 夫
 T E L 03-3847-7730

平成 19 年 3 月 期 中間・通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月 期の業績予想について、平成 18 年 5 月 11 日付「平成 18 年 3 月 期 決算短信 (非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月 期 業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	営業総収入[チェーン全店売上高]	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	14,610 [21,220]	1,800	930
今回修正 (B)	15,390 [22,270]	2,120	1,070
増減額 (B-A)	780 [1,050]	320	140
増減率 (%)	5.3 [4.9]	17.9	14.7
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月 期中間)	14,305 [19,915]	1,663	853

(2) 通期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	営業総収入[チェーン全店売上高]	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	31,800 [46,520]	4,650	2,540
今回修正 (B)	32,590 [47,520]	4,880	2,660
増減額 (B-A)	790 [1,000]	230	120
増減率 (%)	2.5 [2.2]	4.8	4.6
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月 期)	30,947 [43,760]	4,278	2,353

(3) 修正理由

当中間期は、E L P (エブリデー・ロー・プライス) 戦略による低価格商品の拡大やテレビCMを強化したことでチェーン全店売上高は、当初 6.6%の増加を計画しておりましたが 11.9%増加する見込みとなりましたので、営業総収入、経常利益、中間純利益を修正いたします。

通期につきましては、下期に発生する予定の仕入割戻しが上期に発生したことや販管費が予算の見直しにより若干増加することが見込まれますが、当初の予想を上回ることが見込まれますので業績の修正をいたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上